

ボラセンスタッフ日記 **ブイログ**

「私はその人を常に先生と呼んでいた。」

July 15, 2013

何の小説の冒頭かわかりますか？ほとんどの方が国語の授業で触れたことがあると思います。夏目漱石の「こころ」です。

学生は夏休みに入り、宿題として読書感想文が出た方も多いたはず。私も小・中・高校と毎年のように課題が出ましたが、中でも高校の夏に読んだ夏目漱石の「こころ」が特に記憶に残っています。当時の私にとって夏目漱石=1,000円札のおじ様で、「そんな古い人の本を読むなんて、数学の問題集を宿題に出されたほうがマシだ。」くらいに思っていました。8月の終わりにしびしび母親の本棚をあさり、年季の入ったその本を手に取りました。

読んでみると夏目漱石の世界観に入り込み、すぐに読み終わったように記憶しています。(知らない方のために。登場人物は主人公とその親友、そしてお嬢さん。つまり男女の三角関係の話です。) 読んだ当時は青春真っ只中の高校2年生。私にも好きな人がいたと思います。今から100年も前に現代と同じように悩み苦しみ、あの時私が感じたあの気持ちはこの文章とよく似てる！こういうことだったのか！と共感できたのです。

そこから夏目漱石の他の作品を読んでみよう！となったわけではないのですが、きっと今でも無意識のうちにその時得た知識を取り出し使っているのだと思います。嫌々やっていた夏休みの課題にもやっぱり意味があるんですね。

この夏は今までやってなかったこと、出会ってないものに自分から会いに行ってみてください。本を読む、映画を見る、旅行に行く、ボランティアをする。その方法はたくさんあります。結果「やっぱり違ったな。」「好きになれなかったな。」でもいいと思います。少しでも視野が広がり、共感できる部分が一つでもあれば、秋になるころには少し成長した自分に出会えるといいですね。

(さかた)



この「ブイログ」は、当ボランティアセンターのスタッフが日々業務の中で感じるボランティア観、社会や地域でおきている出来事について、スタッフの視点で書き込む日記のような記事です。

ボランティア情報マガジン  ボランティア

のあるところ 万世橋地区 その1

- 万世橋出張所(外神田 1-1-11)
- 昌平まちかど図書館(外神田 3-4-7)
- 梅沢クリーニング店(外神田 5-6-15)
- 神田明神 明神会館
(外神田 2-16-12)
- 知念針灸院(外神田 2-5-5)
- 区立昌平幼稚園(外神田 3-4-7)
- 区立神田児童館(外神田 3-4-7)
- 区立昌平小学校(外神田 3-4-7)
- 神田キリスト教会(外神田 3-5-11)
- 山田照明東京ショールーム
(外神田 3-8-1)
- ジョナサン 妻恋坂店
(外神田 6-5-12)
- アキハ献血ルーム(外神田 1-8-19
新秋葉原ビル 1F)
- (有)幾久屋(外神田 2-8-7)
- 満留賀(外神田 3-4-16)

ご協力ありがとうございます。

ボランティア情報マガジン『ボランティア』をおいていただけたところを募集しています。

一覧は、ボランティアセンターのホームページの「関連・協力団体のリンク」でご覧いただけます。

今月の表紙

今月の表紙は、ボランティアやってみよう！キャンペーン2013夏だ！変身！ボラダーのキャラクターのボラダーです。

ボラダーは、ボランティアで「まち」や「地域」のために活躍するヒーローです。詳しくは、2ページをご覧ください。

今年の夏はボランティアやってみよう！キャンペーンに参加して、『ボラダー』に変身しよう！！

発行／社会福祉法人千代田区社会福祉協議会

ちよだボランティアセンター

〒101-0065 千代田区西神田1-3-4 西神田庁舎4階

開室日・時間 月～土曜日(祝日を除く) 9:00～19:00

TEL 03-5282-3716

URL <http://www.chiyoda-vc.com/>

FAX 03-5282-3718

Twitter http://twitter.com/chiyoda_vc

E-mail volunteer@chiyoda-cosw.or.jp

Facebook <http://www.facebook.com/ChiyodaVolunteerCenter>



※当センターのホームページは、(株)大塚商会様の社会貢献活動の一環としてご提供いただいております。